

【保健センター乳幼児健診時における遊びの広場】

①保健センターでは乳幼児のために「すくすく相談」を実施していますが、順番を待っている間、親子は放置され、慣れない育児で困り感のある親やぐずる子どもなど親子にとって大変な状況になります。当初、保健センターから保育士派遣要請がありましたが、今回の公益的な取組の実施により、保健センターの「すくすく相談」が実施される時には、保育士が自主的に保健センター出向き、遊びの広場を展開することで、次のように親子の大変な状況が起きないように取り組んでいます。

- ・順番を待っている間、親子で楽しく過ごし、スムーズに健診を受けてもらう
- ・どのようにして我が子と接したり遊んだりしたらいいのか不安な親に、接し方や遊びの介入の仕方を指導する

*音更町「すくすく相談」

毎月第1金曜日午前9：30～11：00受付

保護者からの育児相談に、保健師・栄養士が対応

- ②・子育て支援センターを利用したことがない保護者にその周知ができた
- ・「すくすく相談」時に、保健師と保護者がゆっくり話ができるように、子どもへの遊びの提供の仕方を工夫した

【地域子育て支援（タームケア）】

①地域の子育て家庭を支えることを目的に、1歳～12歳までの児童を時間単位で預かり、食事の提供や学習指導を行っています。

また、この活動を通して関係機関が地域の方々と子育て支援の情報交換を行っています。

②施設と地域とがつながる機会となっており、施設の子どもを理解してもらう事や子育て相談を受けることも増えてきています。

【柏葉保育園・二十四軒保育園「子そだて支援」】

①3事業所において、一般家庭の育児中の保護者に対してそれぞれ年齢やケースに応じた相談を無料で行っている。

②相談に訪れた保護者の「ホッ」と安心している様子や相談に応じた職員にとってもそれぞれの家庭内での個別のケースに触れて学ぶ事が多かった。

社会福祉法人 延出福祉会 新ひだか町

【一時預り保育】

①入所していないお子さんを対象に、緊急時、一時的に保育を必要としている家庭を援助します。

②平成 15 年に地域へのサービスとして取り組みを始めましたが、今では利用される方が多く補助金事業として保育所運営とともに重要な事業となっています。

※地域に広報誌として、通信月 1 回発行し、園に対する興味関心をもってもらっています。

【放課後健全育成事業】

①学校休校日や放課後に児童を受け入れ、学習を始め、あそびの場を提供します。

【子育て支援事業】

①・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行う取組です。子育て等に関する相談・援助・地域の子育て関連情報の提供を行っております。

②（北見市からの事業依頼に応じて）

・地域の子育て支援として、子育て家庭の保護者、児童の交流の場を設けたことで、子育て親子の交流の促進を図りました。

また、専任の職員を配置し、相談センター開所時に子育てに対する相談ができるよう態勢を整え、子育てに不安や悩みを持っている家庭に対し支援を行いました。

広報誌「あいあいだより」を毎月発行し、子育て関連の情報や、相談センターにおける行事等について情報提供を行いました。ミニ講座を通じて、子育て及び子育て支援に関する講習を実施し、出張あいあい（地域支援活動）を通じて地域子育て支援活動を行いました。